



会場へのアクセス

アクセス：【JR 東海道線】
 JR 清水駅から三保方面行きバス約25分
 「三保松原入口」下車徒歩約15分
 【静岡鉄道】
 新清水駅から三保方面行きバス約20分
 「三保松原入口」下車徒歩約15分
 【車】 清水 IC から約25分
 静岡 IC から約35分

駐車場：臨時駐車場 約100台
 ※当日はみほしるべの駐車場は利用できません。
 ご来場の際は、必ず臨時駐車場をご利用ください。
 ※雨天会場には駐車場の準備がありませんので、予めご了承ください。

【雨天時の会場】
 静岡市清水文化会館マリナート
 所在地：静岡市清水区島崎町 214 番
 アクセス：【JR 東海道線】
 JR 清水駅みなと口（東口）下車、徒歩 3 分
 【静岡鉄道】
 新清水駅下車、徒歩 10 分

当日の会場の確認・お問い合わせ
 (雨天時は当日 11 時に会場を決定します)
 ▶静岡市コールセンター TEL：054-200-4894

みほしるべ

MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
 SHIRUBE Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

三保松原の歴史や羽衣伝説、松原保全など、映像シアターや展示でわかりやすく紹介する年中無休の施設です。エレヌ・ジュグラリス夫人の写真や使用していた能面など、貴重な資料も展示しています。また、ミュージアムショップでは松葉を使った飴や入浴料といった、ここでしか購入できないオリジナルグッズを販売しています。

所在地：静岡市清水区三保 1338-45
 TEL054-340-2100
 開館時間：9:00～16:30 (年中無休)



薪能

第39回 三保羽衣

撮影：坂本光則

演目

能「経政」 シテ 和久莊太郎
 狂言「苞山伏」 シテ 野村太一郎
 能「羽衣」 シテ 佐野 登



和久 莊太郎
わく そうたろう
 (宝生流)



野村 太一郎
のむら たいちろう
 (和泉流)



佐野 登
さの のぼる
 (宝生流)

鑑賞券発売開始
 令和 4年 8月 1日(月) 10時から
 全席指定 一般 5,000円 22歳以下 2,000円

【発売場所】
 チケットぴあ・セブン-イレブン
 (Pコード 513-314)

※別途チケット販売手数料がかかります。
 ※小学生未満のお子様連れの入場はご遠慮ください。
 ※ペット連れのお客様の入場は固くお断りいたします。
 ※上演中、降雨等により中止する場合がございますが、1 演目終了後は払い戻しいたしません。

座席を選ぶことは出来ません

主催：羽衣まつり運営委員会 特別協賛：(株)清水銀行、鈴与グループ、はごろもフーズ(株)

【問い合わせ】
 羽衣まつり運営委員会事務局 (静岡市役所文化振興課内) TEL 054-221-1040
 羽衣まつりホームページ http://www.city.shizuoka.jp/143_000113.html



【当日の会場の確認・お問い合わせ】 静岡市コールセンター TEL 054-200-4894



10月8日(土)

静岡市三保松原文化創造センター
 「みほしるべ」前広場
 雨天：静岡市清水文化会館マリナート大ホール(清水区島崎町)
 16時30分～19時30分
 (終了時刻は目安)

ON STAGE SHIZUOKA
 まちは劇場



第39回

三保羽衣薪能

世界文化遺産富士山の構成資産であり、古来より景勝の地として知られる「三保松原」。

天女が舞い降りたとされるこの地で、静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」を背景に上演される薪能は、他に類を見ない組み合わせであり、日本随一です。この地でしか味わうことのできない幽玄な世界をお楽しみください。

日時：10月8日(土) 16:30～19:30頃(開場 15時45分)

場所：静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
(雨天：静岡市清水文化会館マリナート 大ホール)

上演曲目のあらすじ

能「経政」

経政の成仏が祈られる夜中、燈火の影の薄くなる中に、かすかに人影が見えてきます。行慶が名を尋ねると、経政の幽霊が弔いのありがたさに現れたと言い、人影は陽炎のようにゆらめき消え、声ばかりが残ります。亡霊は花鳥風月を愛で、詩歌を作り管弦の遊びをした様子を懐かしみ、青山の琵琶を奏で、舞を舞い、夜遊の時を楽しみますが…

修羅物ながら、気品をもって描かれる経政の姿が見どころです。



能「羽衣」

のどかな春の朝、漁を終えた漁夫の白龍は松の枝にかかる美しい衣を見つけ、家宝にしようと思いつきます。そこへ、衣の主である天女が現れ、衣がなくては天上に帰れないと嘆き、返してくれるよう懇願します…

天女が羽衣を纏い美しく舞いながら昇天していく様を、伝説の地である、ここ「三保松原」でご堪能ください。



© 新宮夕海

狂言「苞山伏」

山で働いたり住んでいる山人がお弁当に苞をもって山に入り、疲れたのでしょうか、いつの間にか寝てしまいます。そこに山伏もきて寝てしまいます。さらに使い途中の男がやってきて、山人の苞を見つけて食べてしまいます。すると山人が起きたので、男はとっさに寝たふりをします。やってきた男たちが次々に寝るかと思えば、続けて弁当盗み食いの犯人捜しに展開するという、喜劇仕立てのミステリー。さて、犯人は見つかるでしょうか。



後援：静岡市、静岡市教育委員会、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市文化協会、(公財)静岡市文化振興財団、静岡県文化協会、公益財団法人静岡県文化財団、静岡県能楽協会、朝日新聞静岡総局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、産経新聞静岡支局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-mix、マリナール 76.3、76.9FM-Hi!



※会場では、携帯電話・タブレットの使用、撮影、録音などはご遠慮くださいますようお願いいたします。

第39回

羽衣まつり

羽衣まつりでは、プロ能楽師による薪能公演だけでなく、地元の団体や子どもたちも能を披露します。

静岡市にゆかりのある伝統芸能を通じたイベントに是非足を運んでみてください。

(雨天時には変更又は中止となる場合があります)

2022年10月8日(土)



三保こども能楽、しずおか・三保羽衣謡隊

【時間】13:00～14:00

【場所】静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
(雨天：静岡市立清水第五中学校体育館)

日本の伝統文化を学んでいる静岡市立清水第五中学校の生徒及び謡隊の皆さんが、日頃の稽古の成果を発表します。入場無料。



エレーヌ夫人顕彰式

【時間】14:30～15:10(雨天:中止(献花のみ実施))

【場所】静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場～エレーヌの碑前
エレーヌ・ジュグラリス夫人を顕彰し、「羽衣の舞」の奉納、献花などが行われます。入場無料。

能研究・活動発表ブース

能を学ぶ静岡県立大学のゼミ生「羽衣つたえ隊」の皆さんと連携し、能をPRする連携事業を実施します。

絵本の展示

能研究の活動内容や研究内容を紹介する絵本を展示します。

ちいさなお子さまも楽しめる♪おたのしみブース

羽衣に関連するお絵描きコーナーを設置します。

羽衣まつりつたえ隊の紹介

羽衣つたえ隊は、静岡県立大学国際関係学部の学生を中心とした有志団体です。静岡市清水区三保を舞台とする能「羽衣」の魅力を国内外に伝えるため、2015年5月の結成以来、小学校・児童クラブ・様々な観光施設やイベント会場などで、子どもたちに「羽衣」絵本の読み聞かせを行っています。「物語で人と人とをつなぐ」をコンセプトに、日々活動に励んでいます。」



三保松原ガイド

三保羽衣・みほしるべ館内をめぐる観光ガイドを実施します。(40分程度)

※天候等の都合により内容が変更される場合がありますのでご了承ください。 ※会場は海に近く、冷え込む場合がありますので、あらかじめ防寒具をご用意ください。